

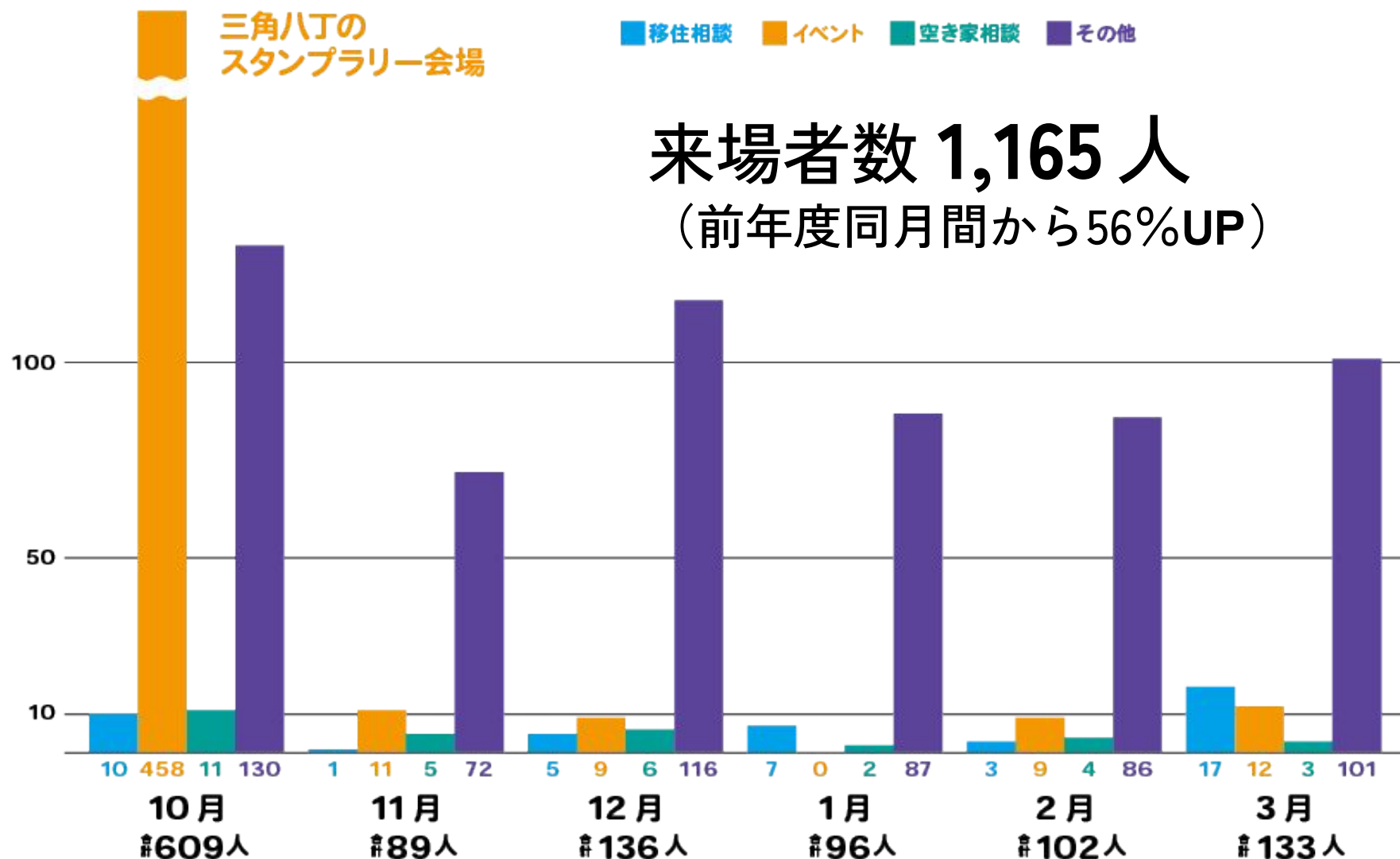
令和6年度 下半期（10月～3月） 活動報告会

下諏訪町地域おこし協力隊
移住定住チーム

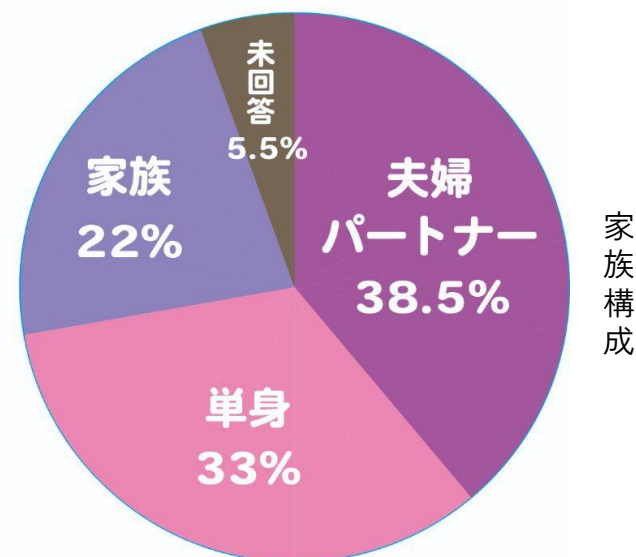
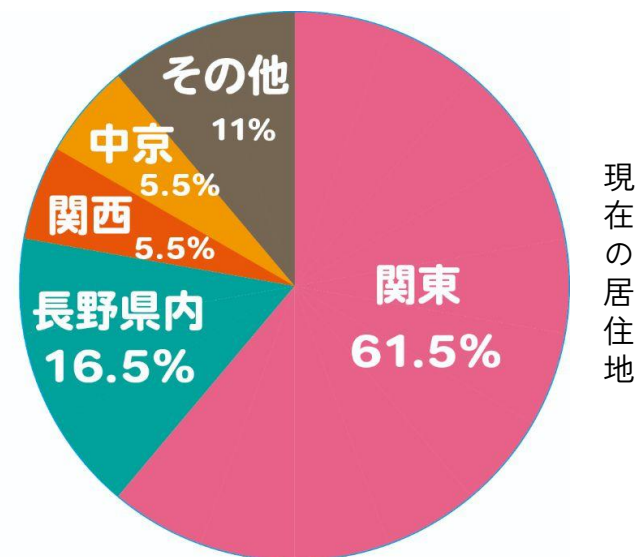
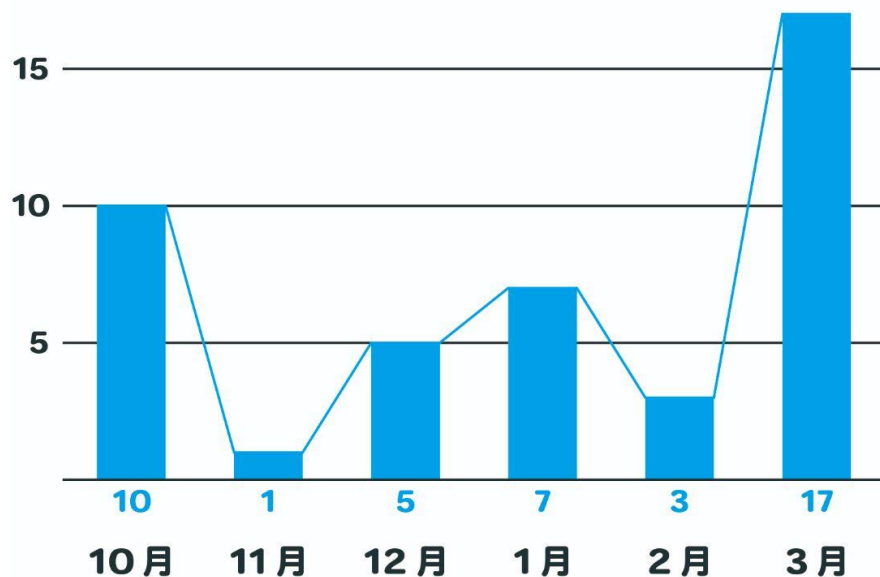
濱野みのり・池田月音・藤原祐太・三地澤陽香

目次

1. 移住交流スペース mee mee center Sumeba
実績報告 ... 1 ～ 2
2. 空き家に関する活動報告 ... 3 ～ 6
3. 町内での活動 / 町外での活動 ... 7 ～ 1 1
4. 今後の活動について ... 1 2



移住相談 27組 43人



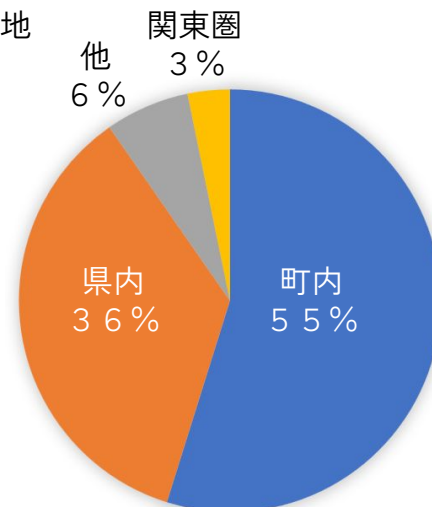
令和6年度 空き家相談 72組90人

4月に配布した
「空き家相談チラシ」



10月～3月 空き家相談 25組31人

現在の居住地



1 1月号「寒い冬が来る前に！省エネリフォームのススメ」
1月号「空き家の処分諦めないで！相続土地国庫帰属制度」
3月号「増え続ける空き家/町内の空き家は700軒！」

[illegible]

空き家相談会vol. 2 2 ～ 2 6

空き家に関する困りごとのなんでも相談会
相談のきっかけづくりのため、定期的を開催
【参加者】計 5 名

3/1 空き家見学会vol. 7

「諏訪の冬を体験しよう」をテーマに町内の
空き家3軒と鷹匠・岡村家、ミトハー級建築
士事務所を見学
断熱改修のコツや空き家に関する補助金の紹介
【参加者】計 10 名（内県外居住者 8 名）

満足度 4.5 / 5 段階中

不動産屋さん
と1対1ではなく
協力隊の方がい
てリラックスで
きた。

材料・塗料・部材
などの説明をして
いただいて助かり
ました。

非常に不満

不満

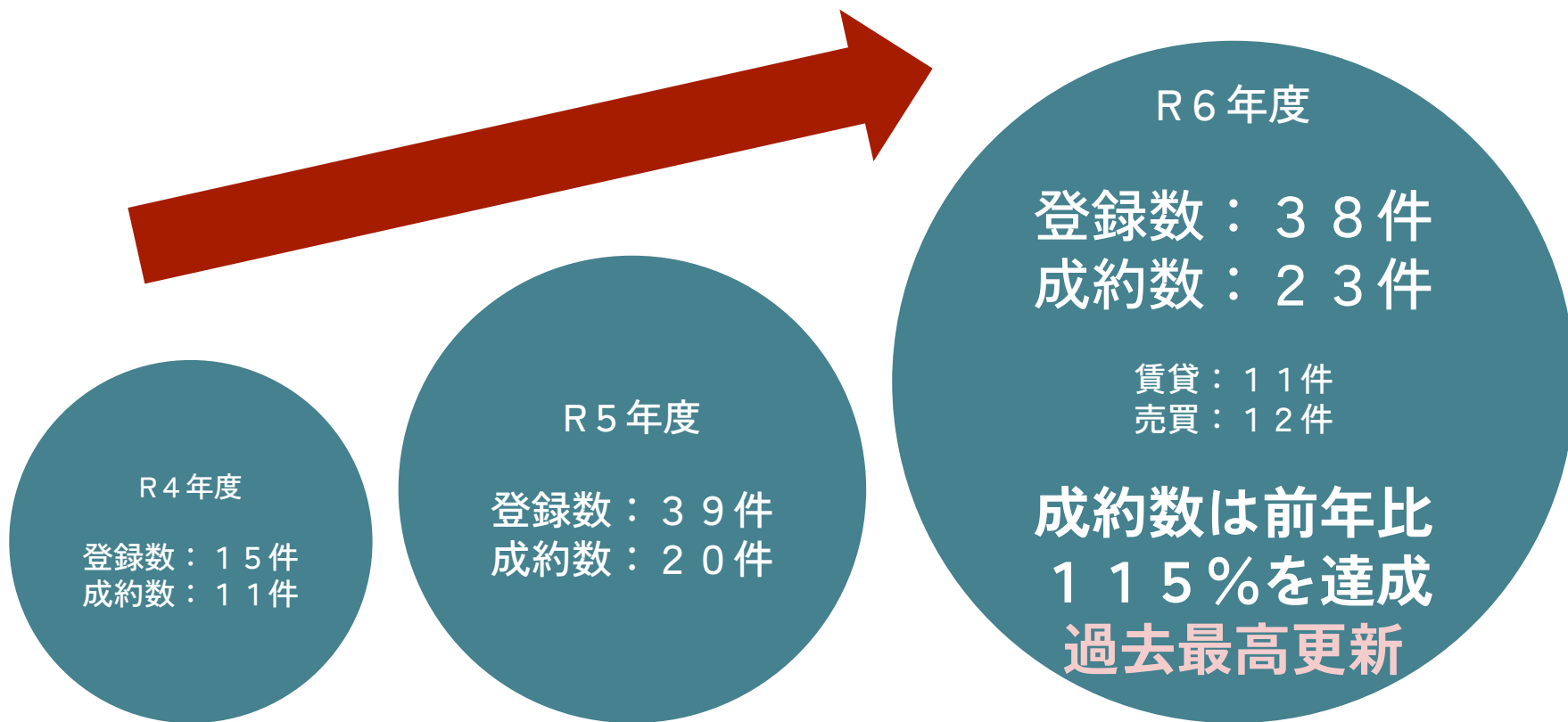
普通

満足

非常に満足

＼第4土曜日は空き家の日／





10.26 sat

三角八丁

ミーミーセンタースメバもスタンプラリー会場として開場。ホシスメバ元住民の映像作家藤原氏が子供向けのレクリエーション企画を実施。来場者数：457名



11.17 sun

移住者交流会

～りんご狩り～

松沢農園のりんごの収穫のお手伝い・ランチ会。
夏の猛暑の影響を受けた農業の大変さを学びました。



11.25mon

～CM大賞打ち上げ～

CM作品に出演いただいた10名の方を招待。
出演者のほとんどが移住者であり、移住歴も様々で
新しい交流の場となりました。



12.21 sat

クリスマスごみ拾い

町民の方が主催の毎年恒例イベント。駅前～秋宮エリア
をゴミ拾い。NHKウェブニュースの取材も入りました。

12.14wed

オープンスメバ

～ポマンダー作り～

講師：松沢農園/松沢さん 参加者：8名

下諏訪産の乙女りんごを使い、ヨーロッパで主流のクリスマス飾り「ポマンダー」を作りました。

参加者のほとんどが地域住民でしたが、地元の農家さんと顔を合わせる機会は少ないため、互いに新しい交流の機会となりました。



2.6 thu
& 8 sat

～はじめてのパンチニードル～

講師：+rug/三根さん 参加者：7名

二拠点移住者でパンチニードル認定講師の三根さんが講師の元、コースターやブローチを作りました。

幅広い世代の下諏訪町民が参加してくださり、移住者と地域住民の交流の場となりました。



3.7-9
& 3.14-16

旧矢崎商店 松澤宥展

生誕103年祭の会場スタッフとして参加。
6日間で来場者は約500名。

松澤宥 MATSUZAWA YUTAKA まつざわ ゆたか

下諏訪町に生きた世界的芸術家

生誕103年祭

会場 旧矢崎商店 2025.3.7(金)-9(日) 3.14(金)-16(日)

入場料無料 10:00-16:30 (最終入場18:00)

matsuzawayutaka.jp

ふるさと回帰
支援センター

10.12 sat

出張移住相談デスク

ふるさと回帰支援センターの長野県ブースにて移住相談対応。
専門相談員への情報提供やイベントへの積極的な参加の必要性
を実感。参加者：2組2名

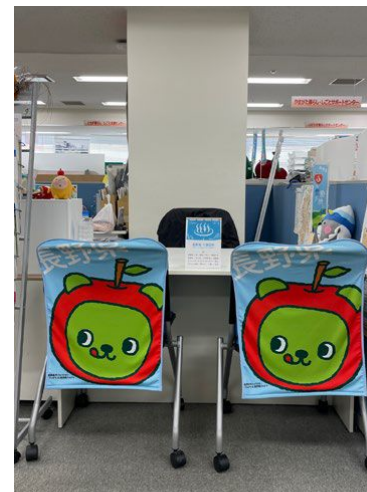
ふるさと回帰
支援センター

10.13 sun

移住セミナー

ハロウィンガールズナイト

女性ならではの移住体験談のプレゼンや個別相談会を実施。
参加者：20-30代女性を中心に12名



銀座NAGANO

10.13 sun

地域おこし協力隊募集説明会

移住定住チーム・観光チーム合同で
説明会と相談会を実施。参加者：5名



移住・交流
ガーデン

11.24 sun

地域おこし協力隊合同募集セミナー

北海道や愛媛県など全国から6カ所の市町村が参加。地域おこし協力隊制度の
説明と個別相談会を実施・参加者：20名（うち8名個別対応）

長野市
ホクト文化ホール

12.1 sun

abn長野朝日放送

ふるさとCM大賞NAGANO 最終審査会

県内では珍しく歩いて生活する人が多い下諏訪町の魅力を伝えたく「じっとしてられない町～今日も歩こう～」をテーマにCM作品を制作。出演者のうち7名と最終審査会に出演し、優秀賞 長野県町村会会長賞を受賞。オンエアでは追加取材もしていただき、作品のこだわりや撮影場所を選んだ理由、お気に入りスポットなどを紹介。制作したCM作品は、長野朝日放送チャンネルで1年間で30回放送されています。



長野県庁

1.15 wed

しあわせ信州

地域おこし協力隊サミット

長野県内の地域おこし協力隊と、隊員を受け入れる行政職員併せて78名が参加。専門家によるパネルディスカッションと、「①長野県の地域おこし協力隊あるある」「②生き方が生業になるまで」「③職員向けお悩み相談会」の3つのテーマに分かれ分科会に参加し、他市町村の隊員と情報共有。



松本市

2.7 fri

空き家を資源に！フォーラム

長野県が目指す、移住をしなくとも地域と関わる“関係人口”を増やすための取り組みの一環のイベント。
空き家のDIYイベントなど、県内各地で行われた事例の紹介と開催者のクロストーク。「移住・子育てするなら長野県」すまい検討事業の、住まい確保策の表彰事例の発表。
空き家を【問題】として捉えるのではなく、色々なアイデアや活用案を生み出すには空き家を【資源】として捉えることが重要であることを再認識しました。



南箕輪村

3.4 tue

諏訪・上伊那地域

地域おこし協力隊員向け研修会

南箕輪村の隊員が講師となり、ただの自己紹介ではなく、ビジネス上の人間関係を気付く上でのコミュニケーションのコツが学べるワークショップに参加。



ふるさと回帰
支援センター

2.1 sat

信州 諏訪湖・八ヶ岳 わーくわく交流会

～諏訪地域の住まいとお金・移住生活のリアルをお話しします～

移住を計画する上で重要な、住まいやお金事情に関するプレゼンと個別相談会を実施。参加者：19組23名



協力隊 1年目 三地澤

移住・空き家相談の質向上ため、地域活動に積極的に参加するほか、町内外に関する知識を増やしたいです。下諏訪町を知るきっかけとなり、地域愛着を高めるようなイベントを企画したいです。



協力隊3年目 藤原

最後の一年は協力隊が今後も引き継いでいけるような移住に関するデザインの制作物を作成したいです。卒業後の定住に向けて起業または就職活動をしていきます。